



住まいのニーズに応えるフジ住宅は 「健康経営銘柄2019」に選定されました。

2年連続・3度目の選定

フジ住宅は2月21日、経済産業省と東京証券取引所が選定する

「健康経営銘柄2019」に選ばれました。

国内全上場会社(3,740社)等の中から、従業員の健康管理を企業の問題としてとらえ、

改善に取り組む企業を選定するもので、

私たちにとって「健康経営銘柄2016」「健康経営銘柄2018」に続く2年連続・3度目の選定です。

「企業は人なり。社員の健康・幸福なくして、顧客満足、会社の発展は成し得ない。」

その創業の理念のもと、お客様にも従業員にも快適な環境づくりを目指して取り組みを重ねてきたことを、

評価していただくことができました。

これからもフジ住宅は健康経営に取り組みながら、

よりよい住まいをお客様と日本の発展のためにご提供していきます。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。



3回目

「健康経営銘柄2018」に続き連続で選定

国内全上場会社等を対象とした「健康経営銘柄」に、フジ住宅は2016年度、2018年度に続いて3回目の選定です。不動産業で初の複数回選定された昨年に続き、不動産業で初めての連続選定となりました。

3年
連続

「健康経営優良法人 ホワイト500」同時認定

経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人」に、初年度から3年連続で認定されました。



「健康経営銘柄2019」選定企業一覧 (37銘柄、銘柄コード順)

● 日本水産	● テルモ	● ディスコ	● 丸井グループ	● 東京海上ホールディングス
● 西松建設	● ヤフー	● ブラザー工業	● 広島銀行	● フジ住宅
● ディー・エヌ・エー	● コニカミノルタ	● オムロン	● みずほフィナンシャルグループ	● 東京急行電鉄
● 味の素	● JXTGホールディングス	● 堀場製作所	● リコーリース	● 中部電力
● ワコールホールディングス	● バンドー化学	● デンソー	● 大和証券グループ本社	● KSK
● 大王製紙	● TOTO	● キヤノン	● SOMPOホールディングス	● SCSK
● 花王	● ジェイ エフ イー ホールディングス	● アシックス	● MS&ADインシュアランスグループホールディングス	
● 塩野義製薬	● 古河電気工業	● キヤノンマーケティングジャパン		